

ミニしゅおま本
たいな。

自学ノートにうつしましょう。

3きあう3 5/8

と、ごめんね。
と、雪が言いました。
と、わたりも早く行って水に
なり、と、お早く行ってあそびに
たいり、と、お早く行ってあそびに
た、上を見上げます。
お竹やぶの影に、あたらないうて、
お日さまの影に、あたらないうて、

3きあう4 5/8

と、ごめんね。
と、雪が言いました。
と、わたりも早く行って水に
なり、と、お早く行ってあそびに
たいり、と、お早く行ってあそびに
た、上を見上げます。
お竹やぶの影に、あたらないうて、
お日さまの影に、あたらないうて、

ふきのことろ 5/11
おま本 自学ノートにうつしました。

はるかぜが、こないど、おどれ
ない。
と、ざんねんそうです。

5/11

ふきのことろ 5/11

空の上で、お目さまが、わら
い、おました。
おや、はるかぜが、ねぼうして
いるな。
竹やぶも、雪も、ふきのも、
みんな、こまっ、て、いるな。

2年-5

5/11

ふきのことろ 6

そこで、南を、むいて、言いまし
た。
「おうい、はるかぜ。おきなさい。」

お目さまに、おこされて、
はるかぜは、大きなあくび。
それから、は、大きなあくび。
た。せのびして、言いまし

「や、お目さま。や、みんな。お
まちどお。」

春がいっぱい2

5/13

このつぎを書きましょう。
みちかた「春」を見つけてみましょう。

すもみてひ
みんづんば
れしはとり
ろちう
ちよ
う

春がいっぱい1

5/13

なたれうよさか
のんんぐもくた
花ほげいぎら
ほそすう

○春を
春が
かん
じ
る
も
の
い
っぱ
い

つくしやおてほん
とちゅうまはうつしましう。
春をかんじるものをつぎを
かきましよう。

春がいつぱい4

0

5/4

おはほはは
 こなへなな
 るがふがが
 ひ
 ひさ ささ
 といはいい
 てはたた
 は
 い
 な
 い

※ノートのあいているところに
 「はながさいた」の詩にあう絵を
 書いてみましょう。



2年-8

春がいつぱい3

5/4

みはははは
 ななひなな
 いがふがが
 へ
 ひさ ささ
 といほいい
 てほたた
 ほ
 い
 な
 い

まど・みちお

こくごししゃ
 お手本
 は
 な
 が
 さ
 い
 た
 え
 と
 か
 ま
 し
 ゃ
 う

ごんごししゃ お手本
お手本を見てうつつしました。

思い出して 書こう

きょうの できごと

○したこと、見たこと、きいたこと

とを 思い出して、日記に 書

こう。

5/15

四月十八日 (土曜日) はれ

きょうのできごと1

夕方、おあさまさんが、ぼくがコロッケを

つくって、おいしかったです。

たらく、おあさまさんが、ぼくが見てい

「いっしょにつくろうか。」

5/15

と、言ったので、ぼくもおて

を、ぼくは、じゃが、いも、と、ひき肉

と、玉ねぎをまぜたものをまるめ

ました。きれいなかたちにするの

がむずかしかったです。

きょうのできごと2

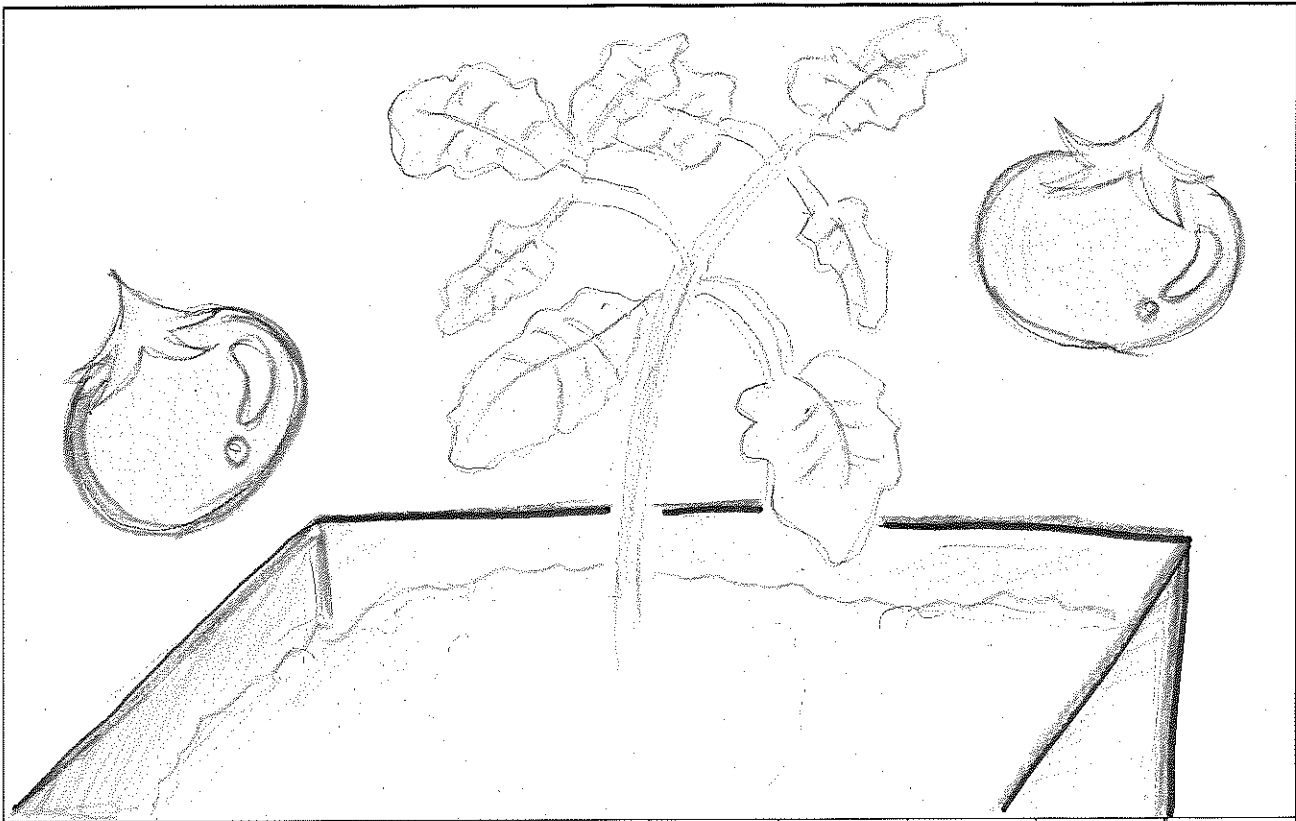
した。夕ごはんのまえに、できたてを

夕ごはんのまえに、できたてを

5/15

きょうのぼんがら

こまの
お手本



名前

【田くらのなおよ】

の	し	え	木	い	ト	あ	た	
が	た	て	ば	き	の	さ	べ	お
た			ち	ま	な	ん	た	ひ
の	大	水	に	し	え	と	あ	る
し	き	を	な	た	を	ニ	と	ご
み	く	や	え		か	ニ		は
で	な	り	を	う	い	ト	お	ん
す	る	ま	う	え	に	マ	か	を

四月三十日(木)

天気はれ 

5/15

きょうのびきり

×Eをもちに
にっきをかいてみよう

名前



月

日

()

天気